



ご挨拶

大隅基礎科学創成財団理事長 大隅 良典



コロナウィルスのために、外に出たり、友達と遊んだりする機会が少なくなっていることでしょう。大学でも国内外の学会や研究会がほぼ全てオンラインで開かれています。私たちの財団では小中高生の皆さんが最前線の科学研究の話聞き、直接見たり触れたりできる機会としてこのイベントを全国各地で開催しています。講演の後、皆さんが私たちと直接話をしたり、観察を体験できるような時間も設けました。ぜひたくさんの方の参加を期待しています。

プロフィール > 東京工業大学名誉教授。大隅基礎科学創成財団理事長。2016年、オートファジーのしくみの解明によりノーベル生理学・医学賞受賞。

講演内容



豊田 正嗣先生

「感じる植物、動く植物」



ふれられても、虫にかじられても何も感じていないように見える植物。実は、植物も動物と同じように外からの情報を瞬時に感じて、反応しています。植物の驚くべき感じる能力、動く能力を最新の動画を使って紹介します。

プロフィール > 埼玉大学大学院理工学研究科准教授。サントリー生命科学財団 SunRISE Fellow。University of Wisconsin-Madison, Honorary Fellow。



成瀬 清先生

「野生メダカ・近縁種の生物多様性とその利用—生物遺伝資源からの視点—」



色変わりメダカを用いた20世紀初めのメダカ研究の歴史をたどり、その後の野生メダカ研究から発見された驚くほどの遺伝的多様性、そして東南アジアを舞台としたメダカの起源を探る研究から始まった「新しい進化モデル」としてのメダカとその近縁種をご紹介します。

プロフィール > 名古屋大学理学部を卒業後、東京大学大学院にてメダカの遺伝学的研究に従事。その後、東京大学助手・講師から基礎生物学研究所准教授を経て同特任教授。メダカバイオリソースプロジェクト責任者を担当。

科学の実験・体験ブースもあります！

1 豊田 正嗣先生

虫を食べるハエトリソウは、どうやって虫が来たことを感じるの？ふれると葉を閉じるオジギソウは、どうやって葉を動かすの？動く植物を見て、さわって、その秘密を探ってみよう！



2 成瀬 清先生

メダカの体色と形態の突然変異体及びご紹介したメダカ近縁種を展示して説明を行います。またメダカの体色の違いもたらす色素細胞を顕微鏡にて観察します。



3 中西 史先生 (東京学芸大学教育学部)

目指せ アサガオ博士！日本の夏を彩るアサガオ。モデル生物として研究の世界でも活躍しています。普段目にする植物からは想像できないような姿を紹介し、クイズでその謎に迫ります。(協力：九州大学 仁田坂英二先生)



4 株式会社内田洋行

デジタル顕微鏡でミクロの世界を見てみよう！そこは「発見」「驚き」「不思議」の世界です。

UCHIDA

5 ケニス株式会社

1) プログラミングロボットを体験してみよう！

2) 顕微鏡でミクロの世界をのぞいてみよう！



6 埼玉大学理学部

理学部大学生と科学実験！何でも聞いて科学をもっと身近に！

①化学の世界—炎色反応と水溶液の色—

②放射線を観る！霧箱の原理と観察&小中高生向け科学講座の案内



※各講演、および実験・体験ブースは予告なく変更することがございます。ご了承ください。

◎事前お申込み期間は、

3月1日(火)~3月20日(日)です。

右の当財団のホームページか QR コードからお申込みください。

- ※参加には事前申込みが**必ず**必要です。
- ※会場での新型コロナウイルスへの対応
 1. 検温とアルコール消毒
 2. マスクを必ず着用
 3. 飲食は所定の場所のみで可能
 4. 三密を避ける

※体調がすぐれない場合は参加をお控えください。
※新型コロナウイルスの感染状況により、中止になる場合があります。

事前お申込みはこちらから▶▶▶▶▶

大隅基礎科学創成財団ホームページ
<https://www.ofsf.or.jp/>

お申込み等に関する問い合わせ先

啓林館 (協賛団体幹事)

担当：永野 (080-3775-9107)



※お申込み多数の際は、抽選とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
抽選結果は、3月21(月)~23日(水)にお知らせします。